

地域密着型サービス 第4回運営推進会議（書面開催）

事業所名： グループホーム鶴亀

開催日時： 令和3年11月27日（土） 書面送付による開催

開催場所： グループホーム鶴亀 食堂

出席者： 12 人（資料配布）

利用者	2	有識者	1
利用者家族	2	五島市職員	1
地域住民代表	2		
事業所職員：全職員へ文書供覧 （管理者、介護職員、理事）			4

上記、利用者家族等へ書面で報告

議事・報告内容

1. 利用者の状況（R3.11.1現在）

(1) 入居者数 9 名

(2) 要介護度

介護度	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
入居者	1	6	2				9

(3) 男女別 男性：1人 女性：8人

(4) 平均年齢：81.8歳（R3.12末現在）

(5) 入居・退所等 10月・・・入院なし

11月・・・入院1名、退院1名

2. 活動状況報告

(1) 行事・イベント

月日	行事・イベント等	備考
10.5	・GH鶴亀実地指導、外部評価	
10.7	・居宅元気村実地指導	
10.13	・大浜小陸上記録会	山下、志内
10.15	・コスモス見学（魚津ヶ崎公園）	全員
10.20	・スタッフ会議、身体拘束防止委員会	
10.27	・10月誕生会	
11.17	・スタッフ会議、事故防止対策委員会	
11.19	・勤務時間管理等研修会（長崎）	山下
11.26	・GH翁頭避難誘導訓練応援	山下
11.29	・GH大浜避難誘導訓練応援	中野

(2) 職員の状況

・男性 1名 女性 7名

・年齢別

区分	30才～	40才～	50才～	60才～	計
職員数	1	4	1	2	8

・資格 介護支援専門員2名、介護福祉士3名
看護師1名、准看護師1名、ヘルパー2級2名

・勤続年数 3年以上1名 10年以上7名

(3) 各種委員会の開催

10月20日・・・身体拘束廃止委員会

議題：センサーマット使用について

入居者G様 83才 男性 要介護3

・GH鶴亀では、どう対応するか！（センサーマットは使用しない）

- ① こまめに巡回、見守り強化
- ② 食堂等、職員が見守りできる場所で過ごしてもらう
- ③ 床にマット使用
- ④ ベッド柵に鈴をつける
- ⑤ 精神科Drに相談する 等

11月17日：事故防止対策委員会

議題：ヒヤリハット、事故防止対策の検討

- ① ヒヤリハット（6月～10月：3件）

7.11 K様（女性） 雨の中、裸足で外へ出ていた
対策：天気のいい日や本人の体調を見ながら、
園庭を散歩する等気分転換を行う

7.24 H様（女性） ベッド柵から頭を出していた
対策：柵の隙間をクッション等でふさぐ

10.9 Y様（女性） 昼の薬入れに夕食後、就寝前
の薬があった。
対策：薬の分けを行う際は、2名の職員で確認
して行う。

- ② 事故（6月～10月：2件）

7.2 H様（女性） ベッドサイドの床に横になっていた。

対策：臥床時は、上体を上にして臥床させる

おむつ交換時、体が下に下がっていたら、上にあげる。

こまめに巡回する。

10.29 T様（男性） トイレから居室に戻る途中、居室の前で倒れていた。

対策：巡回強化、特に夜間のトイレ回数が多いので声掛けして、休んでもらう 等

3. 周知・報告等

- (1) 身体拘束廃止委員会等、各種委員会の開催時期、回数等について周知した。
- (2) GH鶴亀の運営規程の一部改正、高齢者虐待防止に関する指針（案）について説明し、全職員に周知した。
- (3) 令和3年度GH鶴亀外部評価結果等
 - ・新型コロナの影響で外出の機会が少なかった。
 - ・食事の下ごしらえ等、利用者ができることは支援する。